#### 什 様 書

- 1 概
  - (1) 需要場所 福岡市環境局施設部臨海工場 福岡市東区箱崎ふ頭四丁目13番42号
  - (2) 用 涂 一般廃棄物中間処理施設
- 2 仕:

供給電力に占める再生可能エネルギー電気の割合は100%とすること。なお、再生可能エネルギーであることを 証明する証書等は、以下のとおりとする。

- 自社施設で発生した再生可能エネルギー電気又は相対契約によって他者から購入した再生可能エネルギー 電気とセットで供給されることで電源が特定できる非化石証書(再エネ指定)
- 非化石価値取引市場から調達した再生可能エネルギー電気由来の証書であって FIT 非化石証書又はトラッキ ング付非 FIT 非化石証書(再エネ指定)、所内消費分の電力由来のグリーンエネルギー証書(電力)、再生 可能エネルギー電気由来の J-クレジット
- (1) 電力供給条件

ア供給電気方式 交流3相3線式

イ標準電圧 60,000V

ウ 計 量 電 圧 60,000V

工標準周波数 60Hz

オ 受電設備の総容量 25,000kVA

カ コンデンサ取り付け容量 3,600kVA

常用1回線、予備1回線受電方式 キ 受 電 方 式

有 •無 ク蓄熱 設 備

ケ自家発電設備 (有)• 無

コ フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備

(2) 契約電力および予定使用電力量

ア契約 常時(産業用電力A) 電力  $500 \, kW$ 自家発補給電力 2,500kW

予備電力 (予備線) 500kW

- ・契約上、使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測される需要電力が、原則と してこれを超えないものとする。
- イ 年間予定使用電力量 965,664kWh
  - ・ 当施設は発電設備を有しており、常時は余剰電力を売却しているが、定期検査期間(6月予定)、事故等 の緊急時に受電し、電力を使用する予定である。
  - ・契約期間中における月別の予定使用電力量は、別紙のとおりである。 なお、余剰電力の売却については本契約に含まない。
- ウ カ 受電時(定期検査期間含む)100% 無受電時85%
  - ・契約後、各月の力率は、測定値によるものとする。
- (3)履 行 期 間 令和6年6月1日から令和7年5月31日まで
  - ・当契約は長期継続契約であり、予算措置のなされる限り上記期間において契約を行う。

(4) 電力量計の検針

ア自動検針装置

(有)•無

イ 電力会社の検針方法 ウ 計 量 装 置 構 成

自動検針・目視記録 三菱 WH3EC-R

(5) 需 給 地 点

九州地区の一般送配雷事業者所有の箱崎浜臨海清掃工場線より引き込んだ終端箱上の固定端子

(6)計 量 地 点

臨海工場が設置した受電用変圧器の一次側

(7) 保安責任分界点

需給地点に同じ

(8) 財 産 分 界 点

需給地点に同じ。ただし、計量地点に設置した計量装置は、九州地区の一般送配電事業者の所有とする。

(9) 供給地点特定番号

0913000014911100000000

(10) 再生可能エネルギー電気の確認資料

受注者は、令和7年10月末日までに、供給電源元情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料として、別紙 特定電源割当証明書(同様の内容の記載があれば任意様式で可)を市に提出すること。

## 臨海工場月別予定使用電力量

月	契約電力	契約電力内訳		使用電力	使用電力量合計	
	kW	kW		kWh		kWh
				常用	0	
6	3,000	自家発補給 2,5	500	自家発補給	785,664	785,664
				予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
7	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
			00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
8	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
9	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	180,000	180,000
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
10	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
11	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
12	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
1	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
2	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
		予備 5	00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
3	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
1			00	予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
4	3,000	自家発補給 2,5	00	自家発補給	0	0
				予備	0	
		常用 5	00	常用	0	
5	3,000			自家発補給	0	0
				予備	0	
合計						965,664

- 注) 1.6月は修理に伴う電力使用量である。
  - 2. 事故等によって緊急受電した場合の電力使用量は、1年間に1回程度発生するものと想定しており、便宜上9月に計上している。

# 特定電源割当証明書

年 月 日

(宛先) 福岡市長

所 在 地 商 号 又 は 名 称 代表者役職・氏名

以下のとおり、福岡市へ電力を供給したことを証する。

また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、福岡市へ移転したこと、及びいかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

記

### 1 供給期間

供給期間	令和	年	月	日~	~ 令和	年	月	日	
------	----	---	---	----	------	---	---	---	--

#### 2 需要場所

契約件名	
住 所	

### 3 供給元電源情報

供給元発電所	◆◆発電所
住 所	<b>◇◇県…</b>
発電方法	太陽光発電
割当電力量	○○kWh

4 供給電力に占める仕様に定める要件を満たす再生可能エネルギー電気の比率

比率	100%
----	------